

Rotary



ロータリーは世界をつなぐ

2019～2020年度 マーク・ダニエル・マローニー RI会長テーマ

WEEKLY BULLETIN

2019年7月25日(3329例会)(創立68周年) 呉ロータリークラブ週報 NO.3243

■呉RC 2019～2020年度テーマ 「語り合いから始まるクラブの絆」

会 長 志々田 幸 治
副 会 長 山 村 貞 夫 幹 事 大 塩 俊 会長エレクト 長 尾 正 嗣
直前会長 森 澤 大 司 会 計 天 野 成 幸 会場監督 坂 田 健 治

(事務局) 〒737-0045 呉市本通4丁目8-12 (例会場) 〒737-0051 呉市中央1丁目1-1 呉阪急ホテル
呉商工会議所ビル南館7階 705号室 ☎(0823)20-1111 FAX(0823)20-1120
☎(0823)24-4411 FAX(0823)21-5692 (例会日時) 毎週木曜日 12:30～13:30
E-mail▶kure3rc@urban.ne.jp HP/URL▶http://www.kurerotaryclub.jp My Rotary▶https://my.rotary.org/ja/user

今週のメインプログラム

会長卓話
志々田幸治 会長

次週のメインプログラム

会員増強・職業分類委員会 担当例会

第3328例会記録【7月18日(木)】

- 【プログラム】 ◇事業計画発表…出席・プログラム委員会 神田朗委員長
◇山村貞夫クラブ管理運営委員長・長尾正嗣奉仕プロジェクト委員長
◇石田直樹 呉 RC 電子化特別委員長・明神 博 戦略特別委員長
- 【出席率】 7/4の補正 92.75% 今回 84.06% (会員73名・欠席11名・免除4名)
- 【他クラブ出席者】 ◇三宅・宇都宮(五)君(7/16 呉南) 志々田・多賀・長尾・石田・吉崎・岩崎・奥原・松浦君(7/17 呉 RAC) 荒川君(7/18 福山ロータリー E クラブ 2710) 11名
- 【欠席者】 ◇青山・荒川・岩本・大村・奥原・海生(知)・日下・坂田・道原・三宅・寺坂君 11名
- 【出席免除者】 ◇大矢・尾川・尾田・海生(孝)君 4名
- 【幹事報告】 ◇ロータリー米山記念奨学会…ハイライトよねやま No.232 (回覧)
◇RI 第2710地区事務局…2020-21年度 ロータリー財団奨学生募集について(回覧)
◇広島西ロータリークラブ…例会変更・休会のご案内。7/25(木)夜間例会並びに会員懇親会の為、18:00～へ変更。8/15(木)休会。2019 - 20年度休会の一覧(回覧)
◇西条ロータリークラブ・東広島21ロータリークラブ…年間の例会変更・休会のご案内(回覧)
◇江田島ロータリークラブ…例会変更のお知らせ。定款第8条第1節(C)により7/25(木)、8/15(木)、8/29(木)を休会(回覧)
◇RI 認証ロータリー囲碁同好会「第17回ロータリー全国囲碁同好会」のご案内(回覧)
- 【委員会報告】 ◇ロータリーの友7月号・ガバナー月信の御紹介…神垣ロータリー情報・研修委員長

【S.A.A】ニコニコ



- ◇谷口彰啓君…この度、当社(株式会社糧配)は、練習艦「しまゆき」の海自カレーの認定を受けました。本日よりグリーンヒル郷原レストラン城山(じょうやま)で販売を開始します。皆さん宜しくお願いします。
- ◇下瀬省二君…歴史と伝統のある呉ロータリークラブに入会させていただきありがとうございます。よろしくお願い致します。
- ◇藤井清実君…7月16日で、弊社ビルックスは皆様のお蔭で設立50年を迎える事が出来ました。これからも、時代の変化に対応しながらお客様のお役に立てる企業として頑張ってお参りますのでこれからも宜しくお願い致します。

◎ニコニコ基金累計金額 208,000円

【今週の予定】 ◇8月1日(木) 12:30～ 8月第1例会 呉阪急ホテル

奉仕プロジェクト 委員会委員長に 就任して



長尾 正嗣

RI 会長テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」と志々田会長テーマ「語り合いから始まるクラブの絆」のもとに奉仕プロジェクトの各委員会が活発に連携をもって活動できるように支援していきたいと思います。

そこで奉仕について少し考えてみたいと思います。奉仕理念を確定した初期のロータリーの活動は、例会内活動と例会外活動に分類されていました。例会内活動によって高められた心を持って、それぞれのコミュニティに戻り、そこで奉仕活動するのが理想的なロータリーライフといわれていました。この奉仕理念が発展して、職業奉仕の理念が確定し、現在の5大奉仕となりました。クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕です。その中で原点に帰り例会での語り合いを大事にして職業奉仕していけるように支援していきたいと思います。

職業奉仕 委員会委員長に 就任して



島村 充

クラブは社交が主で事業経営のリアルな話はあまり出来ないが、本当は困った時の智慧頼みで、誰かの成功例失敗例を聴いて勇気や工夫を得るのが、ロータリーライフとしては健康的である。本年度、プログラム委員長の神田さんをお願いして例会卓話を5回頂いたのは、職業奉仕を強調して例会のグレードアップを目指すこと、のみではない。今聴いてみたい事業の展開法を、卓話者には事前の委員会の質問などを加

味して頂き、できるだけ双方向な卓話時間の創造を目指したいと思う。また、例会外に「特別卓話及び質問会」を予定している。卓話者はメンバーではなく、呉近郊にお住いの経営者で事業の要の話をお裾分けして下さる方。できれば、例会終了後に私たちが“居残り”して、お話を伺う。この居残りはあの懐かしい小中学時代の、ではないから気が楽だ。もう一つ。先日周年行事を終えたばかりのローターアクト諸氏との交流である。どのような集いにするか唯今検討中である。ともかく、クラブライフにおいては「あの人の事業は自分とは関わりないから興味が無い」と決め込まないで、素直に耳を傾けるというのがロータリアンの望ましい態度であり、どのような意味でも、個々人の健康にプラスする。

社会奉仕 委員会委員長に 就任して



住田 佳樹

少子高齢化が進む呉市では、「健康寿命の延伸」が最大の関心事になっています。

今年度当委員会では前年度に続き、このテーマを会員の皆さんと共に更に深く学び、その知識を個人だけのものに止めず、家庭や会社に広め実行していただき、よって地域社会全体の健康増進に寄与することを活動目標にしています。

幸い呉市では行政が健康増進について先進的な取り組みをしており、また当クラブの会員にはすでにこの方面で全国的な活躍をしている方や、各分野で指導的な立場におられる医療者がそろっています。

そこで、担当例会では、まず行政の方に呉市の取り組みの現状をお話しして頂き、ついで何人かの医系の会員に実践的で、すぐにでも役に立つ卓話をお願いしたいと思います。会員の皆様には、その知識を奥様はもちろん、従業員また近所の方にも是非お伝え頂き呉市の「健康寿命の延伸」に少しでも貢献して頂きたいと考えています。

青少年奉仕 委員会委員長に 就任して



松浦 秀夫

2019-20年度は青少年奉仕委員会と呉ローターアクト委員会が一つの委員会メンバーで運営していくことになりました。当委員会はこれまで呉に所縁のある青少年に対して、スポーツや芸術的、職業的支援を行ってきましたが、一部を引き継ぎながら、新しいニーズを探索して事業に繋げていけたらと考えています。大学生や高校生に対して社会人の先輩としての関わりを

呉ローターアクト 委員会委員長に就任して

松浦 秀夫

2019-20年度は青少年奉仕委員会と呉ローターアクト委員会が一つの委員会メンバーで運営していくことになりました。ロータリアンがローターアクトの運営に協力することも青少年奉仕活動に含まれると考えていますので、ローターアクトの例会や事業に参加して頂きますようお願い致します。

今年度のローターアクトの会員数は5名での出発になります。ローターアクト活動の5領域（クラブ奉仕、国際奉仕、社会奉仕、専門知識、財務）をカバーするには厳しい状況ですが、支援していきたいと考えています。課題を挙げると、会員増強、組織活性化、財務強化がありません。ローターアクト委員会は例年高額予算を計上していることで、費用対効果に疑問が出されていることもあり、今年度は青少年奉仕委員会と一緒に事業計画でありながら、ローターアク

を持った事業を今後も続けていきたいと思っていますので、皆様からの情報提供をお願い致します。これらの活動にローターアクトの関わりを持たせることにより、奉仕についての理解を深めることに役立つのではないかと期待しています。また、他地区との青少年奉仕活動の協力も今年度は計画したいと考えていますので、皆様の積極的なご協力をお願い致します。

奥原祥司副委員長、屋敷隆明委員、稲葉周三委員、仮井康裕委員、石田直樹委員、道原正嗣委員のご協力の下、役目を果たして参りたいと存じますので、皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

トクラブの運営費と事業費を見直すことで予算を大幅に削減しました。そのためにアクトの例会にはぜひ多くのロータリアンが出席して頂き、例会運営に協力をお願い致します。事業費の捻出につきましても、バザーあるいはフリーマーケット、チャリティイベントなどを計画したいと考えていますので、ご協力、ご参加を重ねてお願いする次第です。

会員増強、組織活性化については職業奉仕委員会からの働き掛けや、社会奉仕委員会からのお声掛けを頂いていますので、連携を取りながらアクトの積極的参加を進めて、課題克服に繋げていきたいと考えています。青少年奉仕委員会のご挨拶でも触れましたが、他地区の青少年奉仕活動にロータリアンとともにアクトメンバーが参加することで、他クラブの活動実態を把握し、自クラブの活動の参考になればと期待しています。

奥原祥司副委員長、屋敷隆明委員、稲葉周三委員、仮井康裕委員、石田直樹委員、道原正嗣委員のご協力の下、役目を果たして参りたいと存じますので、皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

米山奨学会委員会・ 国際奉仕委員会 委員長に就任して



神田 健治

本年度は試みとして、米山奨学会委員会と国際奉仕委員会の2委員会を担当させていただくことになりました。

米山奨学会委員会はすでに皆様をご存じの通り、米山奨学会のご理解を深めていただき尚且

つ奨学生の直接的・間接的な支援のための寄付を募ります。2019学年度米山奨学生である周心慧さんのカウンセラーも務めてまいります。

国際奉仕委員会では在日外国人の方々と交流を深め、ともに活動ができる環境を創造したいと考えております。言葉の壁を乗り越えるための方策を模索し楽しめる活動が出来ればと思います。さらに本年度中に海外のRCとの交流が出来るよう準備を進めてまいります。

皆様の深いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ロータリー財団 委員会委員長に 就任して



中野 誠吾

この度、ロータリー財団委員会委員長の役を拝命致しました。以前、同委員会の副委員長をさせて頂いたことがあります。今回は委員長ということで、身を引き締めて1年間頑張る所存です。

活動目標としては、「寄付金額の増加」も重要だとは思いますが、寄付の本質は自発的なものだと思しますので、むしろ「自発的寄付の増加」

を重視しようと考えています。

そして、自発的な寄付を奨励するためには、寄付金がどのようなシステムで管理され、どのような用途に使われているか等、「ロータリー財団に関する知識を深める」ことが重要だと思いますので、その点を重視して事業を計画しようと思います。

また、本当に事業を行う必要があるのかという観点から、地区補助金申請事業を行うかどうか、行うとすればその内容について協議する機会を設けることができると考えています。

微力ながら1年間尽力して参りますので、向井副委員長、松田委員、西藤委員、下瀬委員を始め、皆様ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

戦略特別 委員会委員長に 就任して



明神 博

戦略特別委員会は田原ガバナーの地区重点方針のクラブ戦略として（以前は中、長期計画の名称）稲葉会長年度（2016～2017）から組織として設置され神垣会長、森沢会長を経て志々田会長で4年目を迎える。

古くなった家をリフォームしていかなければ住むことが不自由になっていくように組織も時代の変化とともに蘇生しなければなりません。

クラブという組織団体も基本理念は継承しつつ構成する仕組みと周りを取り巻く情報の進展に合わせ多様性が一層求められています。

三年間の戦略特別委員会の成果で問題点も明らかになり財政、組織、増強等の分野をいかにして改革して行くための具体的スケジュールをたてて解決していき、活力に満ちた魅力ある組織への向上こそクラブの活動が効果的に行えるのではないのでしょうか。今回、ガバナー公式訪問のクラブフォーラムを担当し、4年目になったクラブ戦略計画を員の皆様と共有し解決への道筋を作っていくよう企画しています。会員の皆様に忌憚のないご意見を頂き記念すべき創立70周年を迎えればと思っています。ご協力のほど宜しくお願いします。

呉RC電子化特別 委員会委員長に 就任して



石田 直樹

2019-2020年度、呉RC電子化特別委員会委員長を務めさせていただきます石田でございます。この委員会は、志々田会長のご意向で新設されたもので、前例も無く何をすべきか戸惑いこそありますが、異業種のトップが集まる呉RCの中でIT業を営む私にとっては、遣り甲斐のある仕事であり、会長に心から感謝しております。

委員は、私と副委員長の大島さん、委員の佐藤さんの計3名です。60代・50代・40代、それぞれのITに対する考え方や技能を理解し合いながら、呉RCの運営と会員企業の皆様のお役に立てるような成果を出したいと思っております。前年度期中に事務局が檜垣さんお一人になり、大変苦勞されている姿を心苦しく見て参りましたので、まずはレディーファーストで事務局の電子化（合理化）から検討し、次に会員の利便性へと繋げ、最終的な成果を会員企業の電子化に参考となるような形に纏め、例会にて発表させて頂く予定です。一年間、宜しくお願い致します。

会場監督(SAA) 委員長に 就任して



坂田 健治

この度、会場監督（SAA）委員長のご指名受けました。

本年度会長の志々田氏の重点目標に「会員相互の語り合いの場を作ろう」、「スマートで充実した例会にしよう」との項目があります。

この目標の通り、例会を常に心地よい場所にしたいと思っています。

毎週の例会に出席して隣の席にどのような方が座り、どのような異なる世界の話を知ることが出来るのか、心が躍る例会にしたいと思っています。

席の配置もSAAのメンバーの方と拝察し、皆様からもご意見を頂きながら充実した「心地よい例会」を副委員長の荒川誠さんをはじめ、梶山泰久さん、大上功さん、大之木小兵衛さんと一緒に行ってゆきますので皆さまどうぞご協力宜しくお願い致します。

